

Windows用インストーラでJREのマージモジュールを組み込むように修正する

2015/02/10 18:03 - n.kawauchi

ステータス:	終了	開始日:	2015/02/10
優先度:	通常	期日:	
担当者:	n.kawauchi	進捗率:	100%
カテゴリ:		予定工数:	0.00時間
対象バージョン:			
説明			
<ul style="list-style-type: none"> インストーラに同梱しているRTSystemEditorRCPは、起動するために32bit版JREが必要である。(OpenRTPも同様だが、C++版でのみインストールされる) OpenRTM-aistの各言語64bit版インストーラに含まれるRTSystemEditorRCPも32bit版である。これは配布するJREがOpenJDKのWindows用バイナリで、64bit用は提供されていないことによる。 OpenRTM-aistの64bit版利用者がJavaの64bitをインストールしていてもRTSystemEditorRCPを起動できるようにするため、JREのマージモジュールを組み込むように修正する。 JREのマージモジュール(msm)は、 <ul style="list-style-type: none"> 別環境でインストーラのバージョン(32bit、64bit)に対応した生成済みのものを利用する JREはOpenRTM-aistの基本ベースで必要という位置付けで、OpenRTM-aist /1.1 /bin下にインストールされる C++, Python, Java の各言語用インストーラが同じマージモジュールを組み込む 			

関係しているリビジョン

リビジョン 727 - 2015/02/10 16:39 - kawauchi

[compat, installer] JRE merge module has been added.

履歴

#1 - 2015/02/10 18:09 - n.kawauchi

- ステータスを新規から解決に変更

- 進捗率を0から100に変更

JREのマージモジュールファイルは、現在のところ下記にアップしている

<http://openrtm.org/pub/Windows/OpenRTM-aist/tools/msm/>

- ・ JRE_OpenJDK7_x86_64.msm
- ・ JRE_OpenJDK7_x86.msm

このマージモジュールをjp.go.aist.rtm.RTC/installer/win32ディレクトリにダウンロードしてからmsiを生成するようにスクリプトで指定する

32bit用msi生成時の指定(スクリプト処理から抜粋)

```
set ARCH=x86
cd 00_openrtm-java-build-trunk
set URL=http://openrtm.org/pub/Windows/OpenRTM-aist/tools/msm/RTSystemEditorRCP_%ARCH%.msm
C:/Cygwin64/bin/wget.exe %URL% -P jp.go.aist.rtm.RTC/installer/win32/
set URL=http://openrtm.org/pub/Windows/OpenRTM-aist/tools/msm/JRE_OpenJDK7_%ARCH%.msm
C:/Cygwin64/bin/wget.exe %URL% -P jp.go.aist.rtm.RTC/installer/win32/
set INCLUDE_JRE=YES          NOと指定したらJREを含めないmsiが生成される
```

call buildInstaller.bat

JREを含めるとインストーラサイズは、29MB 73MB程度になる

JREを組み込んだインストーラの組合せテスト結果

OpenRTM-aist (Python) の同名タイトルのチケットを参照

<http://redmine.openrtm.org/issues/3095>

#2 - 2015/06/05 14:29 - n-ando

- ステータスを解決から終了に変更